



氏名 藤原 宗貴

フリガナ フジハラ ムネタカ

勤務先名 大田市立病院

協会、士会役員歴・立候補趣旨

この度、令和7、8年度島根県理学療法士会役員選挙に立候補いたしました藤原宗貴と申します。令和3年度より中央ブロック部部長を拝命し、地域からの依頼に応える人材育成と派遣調整に取り組んで参りました。この度立候補を志した主旨は3つございます。

1つ目は中央ブロック部部長を2期務めさせていただいた中で、地域からの依頼への対応力強化が必要であると感じたためです。在任期間中にもニーズは確実に増え、活動の拡がりを実感しておりました。これから、介護予防やスポーツ支援、障がい者スポーツ支援など、各分野で知識、研鑽を重ねられている会員が、余すことなく活躍できる体制づくりに貢献したいと考えております。また一方で、それらに応えるための業務負担の局所化を懸念しております。当会に寄せられる期待を会員一人ひとりが「自分ごと」として応えられるよう、機運醸成に資する行動を取っていきたいと考えております。

2つ目は県中央部に位置する大田圏域で働く理学療法士として、圏域内の課題、また同圏域でともに働く当会会員の声を士会事業へ届ける必要性を感じたためです。大田圏域は、連携拠点となる病院間の物理的距離が遠いことや、一人職場が多い等、圏域独自の課題に対するアプローチが未発達です。これらの課題解決は、個々の理学療法士の努力だけでは解決が難しく、職能団体としての後押しが必要であると考えます。会員の声を収集し、士会事業へ反映させることで、大田圏域で働く理学療法士の支援・協力体制を強化し、より多くの地域住民が理学療法の恩恵を享受できるよう務めたいと考えております。

3つ目は個人として、理学療法士資格取得より17年経過し、職場や士会の先輩はじめ、多くの皆さまのご支援をいただき、職業人生の折り返しを迎えることができている。この度のチャレンジを通じて、皆さまから受けた恩を、島根県理学療法士会の持続性、発展性に貢献することで返していきたいと考えております。

いずれも士会のミッション・ビジョンと通底するものと考えております。役員としての経験はありませんが、島根県理学療法士会のミッション・ビジョンの実現を下支えできるよう努めてまいります。会員の皆さまにおかれましては、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。